

## 先進事例検索システム

事例No.	1077
公表年度	R2
団体の属性	市区
団体名	新潟県見附市

事例区分 (大)	行政改革
-------------	------

事例区分 (小)	公共施設活用
-------------	--------

事例種類	公共施設の有効活用
------	-----------

### 事例内容・タイトル

学校給食センターの有効活用（給食センターの有効活用による自主財源確保の取組）
--

### 出典

地方公共団体における行政改革の取組 （令和3年3月31日公表）
------------------------------------

# ★学校給食センターの有効活用〈新潟県見附市（人口約4万人）〉

- 学校給食調理業務を民間委託するとともに、給食センターの非稼働時間帯を受託事業者へ有料で貸出し、施設を有効活用
- 貸出収益を基金に積立て、将来における施設更新時の負担を軽減

## 〈給食センターの有効活用による自主財源確保の取組〉

### 課題

- 学校給食センターの老朽化に伴う建替えを検討した結果、建設費だけでなく維持管理費も財政的負担が大
- 学校給食センターの1日の稼働時間は短く、また土日祝日や夏休みなど稼働日数も少なく非効率な施設

### 取組

- 学校給食調理業務委託に加え、施設の非稼働時間帯を有効活用する事業者を公募型プロポーザルで選考
- 受託事業者に学校給食調理業務以外の時間帯を有料で貸出し

### 成果

- 学校給食調理業務以外の時間帯は、受託事業者へ有料貸出し（惣菜加工施設として使用）することにより、年間約3,300万円の収益が見込まれる
- 貸出により得た収益は、学校施設建設基金として積立て、将来における施設更新や修繕等に充当することが可能となり財政負担が軽減

